

2017年12月期 決算説明会資料

2018年2月16日



目次

I . 2017年12月期決算概要	P3
II . 2018年12月期業績予想	P16
III . 中期経営計画進捗のご報告	P22



I . 2017年12月期 決算概要

2017年12月期(1-12月)トピックス

■ 事業環境

カーボンブラック： 中国の環境規制が原料面、生産面より市場のタイト感醸成。
タイヤメーカーからの引き合いが高水準で推移。

黒鉛電極： 中国の環境規制強化、主要原材料のタイト化により需給ひっ迫。
市況好転の本格的な反映は2018年出荷分から。

ファインカーボン： 太陽電池、半導体市場の好調で黒鉛素材、CVD/CC製品の需要増加。
前年実施した事業再構築の効果と値上げ実施等により収益回復。

■ 業績動向

売上： カーボンブラックの数量増・売価上昇などにより前期比19.9%増

黒鉛電極の北米生産拠点は11-12月分(売上21億80百万円)が当期寄与

営業利益： 販売数量の増加、マージンの改善、構造改革の効果現出等により前期比915.1%増

主な特別損益： ゴルフ練習場等土地売却益 25億67百万円(特別利益)

非連結子会社2社の清算益 5億22百万円(特別利益)

持分法適用関連会社2社の持分売却損 4億70百万円(特別損失)

連結業績サマリー

- 2016年度実施の構造改革により事業基盤刷新。業績回復
- カーボンブラックの事業環境回復も追い風

(百万円)

	2016年1-12月	2017年1-12月	増減額	増減率
売上高	88,580	106,252	17,671	19.9%
営業利益	1,131	11,486	10,355	915.1%
経常利益	1,702	13,249	11,546	678.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲7,929	11,816	19,745	

連結対象会社(2017末現在)

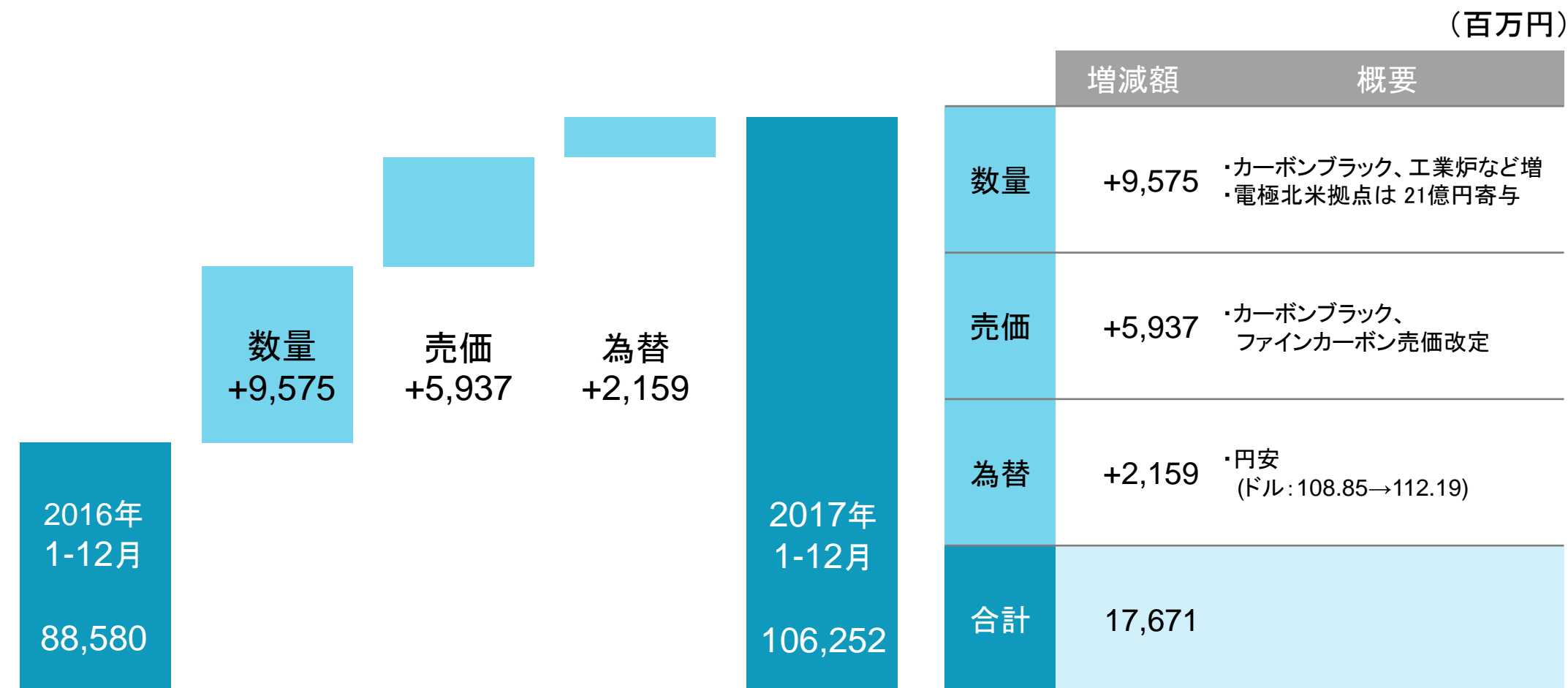
- 連結子会社 27社(+3社)
- 持分法適用会社 3社(▲2社)

期中平均為替レート

- 2016年 \$1=¥108.85
- 2017年 \$1=¥112.19

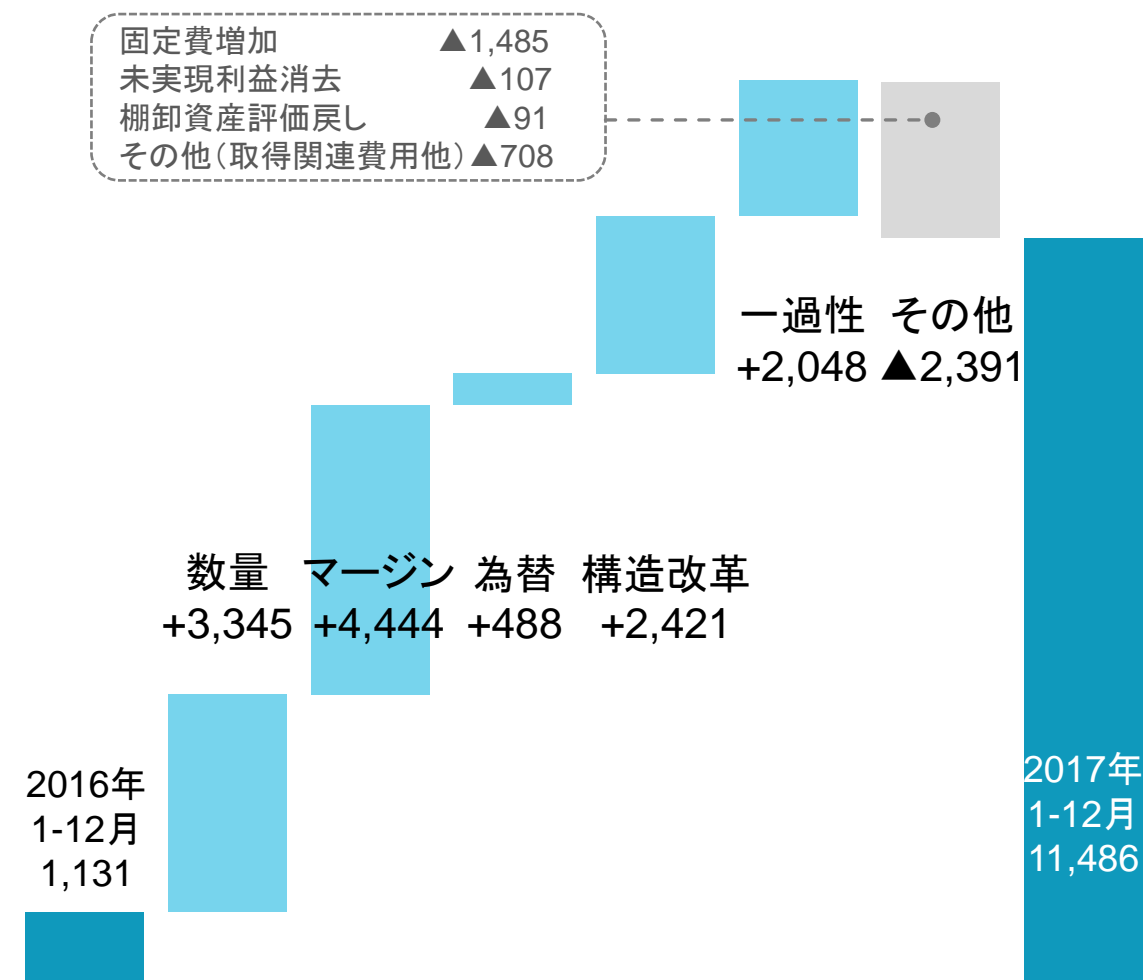
売上高増減分析

- 売上高は全事業部で増収となり前期比で19.9%増
- 主要因はカーボンブラック事業。工業炉も好調。黒鉛電極の北米拠点は11月より寄与



営業利益増減分析

- 営業利益回復
- 構造改革等の効果現出、主要事業におけるマージン回復



	(百万円)	
	増減額	概要
数量	+3,345	・カーボンブラック、工業炉等
マージン	+4,444	・カーボンブラック、 ファインカーボン値上げ効果 ・電極の原価低減
為替	+488	・円安 (ドル: 108.85→112.19)
構造改革	+2,421	・固定費圧縮 +1,375 ・在庫圧縮 +1,046
一過性	+2,048	・貸倒引当金繰入、研究開発費 を一過性費用を前期に計上
その他	▲2,391	・増加した固定費他
合計	10,355	

セグメント別売上高・営業利益

- セグメント別では、カーボンブラックが前期比で増収増益に大きく貢献
- 構造改革効果の現出等により利益率は前期比大幅回復。第4四半期からは電極市況好転も

(百万円)

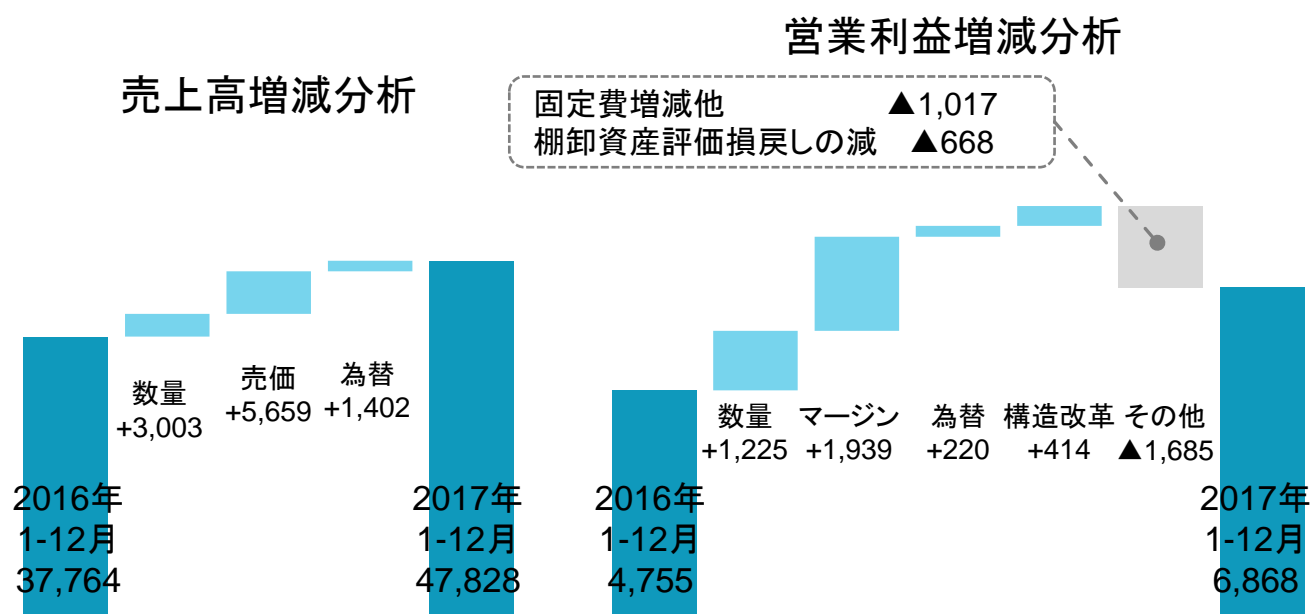
	売上高			営業利益		
	2016年1-12月	2017年1-12月	増減額	2016年1-12月	2017年1-12月	増減額
カーボンブラック	37,764	47,828	10,063	4,755	6,868	2,113
黒鉛電極	20,714	23,610	2,896	▲1,290	1,748	3,038
ファインカーボン	12,925	14,447	1,522	▲1,825	1,738	3,563
工業炉関連	5,243	6,823	1,579	516	1,342	826
その他	摩擦材	7,606	8,671	1,065	—	—
	負極材	4,130	4,640	509	—	—
	その他	194	230	35	—	—
	11,932	13,542	1,609	522	858	335
調整	-	-	-	▲1,546	▲1,069	477
合計	88,580	106,252	17,671	1,131	11,486	10,355

カーボンブラック

- 中国カーボンブラックメーカーの攻勢が弱まるなか、タイヤメーカーからの引き合いが引き続き活発化しており販売数量が増加。また原料油価格上昇に伴う販売価格改定等により、売上高は前期比で約3割増加
- 海外子会社の数量増、マージン改善が進み、営業利益は前期比で大幅に増加
- その他：棚卸資産評価損戻しの減少（約7億円）、労務費等の固定費増加（約10億円）は営業減益要因

(百万円)

	2016年 1-12月	2017年 1-12月	増減額	増減率
売上高	37,764	47,828	10,063	26.6%
営業利益	4,755	6,868	2,113	44.4%
ROS	12.6%	14.4%	1.8	



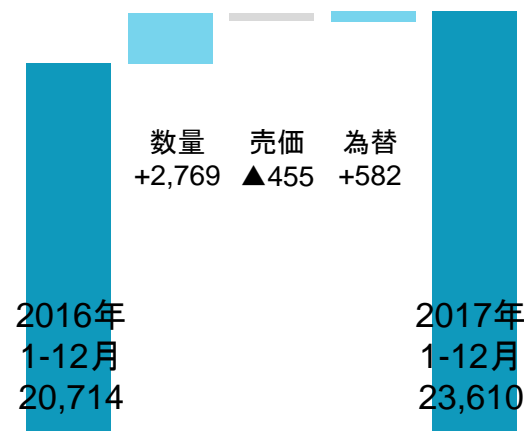
黒鉛電極

- 増収増益。数量増、原価低減効果が主要因
- 売上増の数量要因のうち21億8千万円は、2017年11月より連結となった北米拠点の増分
- グローバルベースの売価は前期比下落したものの、構造改革(固定費削減等)と徹底した原価低減によりマージンは向上
- 北米拠点の取得関連費用約4億円を計上(前期比減益要因)

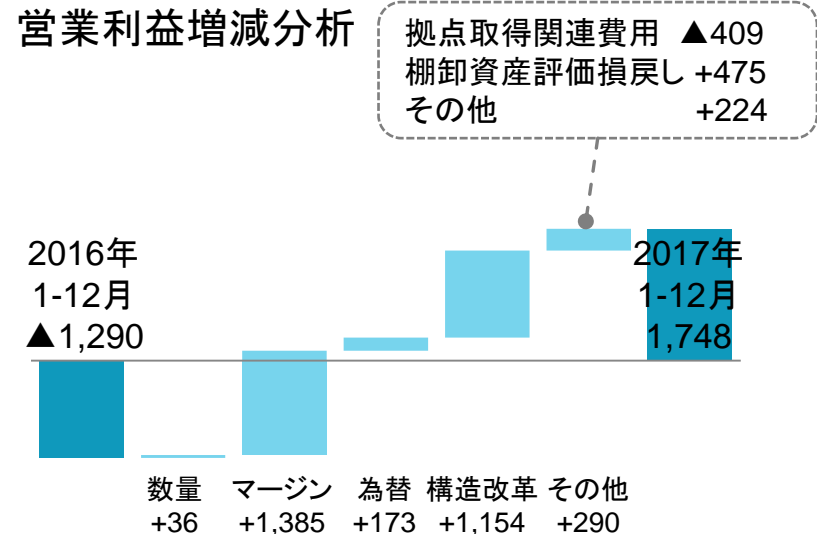
(百万円)

	2016年 1-12月	2017年 1-12月	増減額	増減率
売上高	20,714	23,610	2,896	14.0%
営業利益	▲1,290	1,748	3,038	—%
ROS	▲6.2%	7.4%	13.6	

売上高増減分析



営業利益増減分析



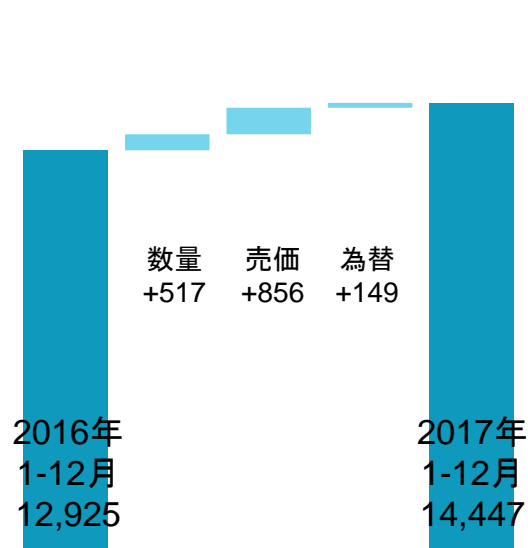
ファイナカーボン

- 黒鉛素材・CVD/CC製品の需要増により、数量・価格ともに上昇し、売上高は前期比11.8%増
- 構造改革による労務費・償却費の減少、一過性費用の減少等により営業利益は大幅増

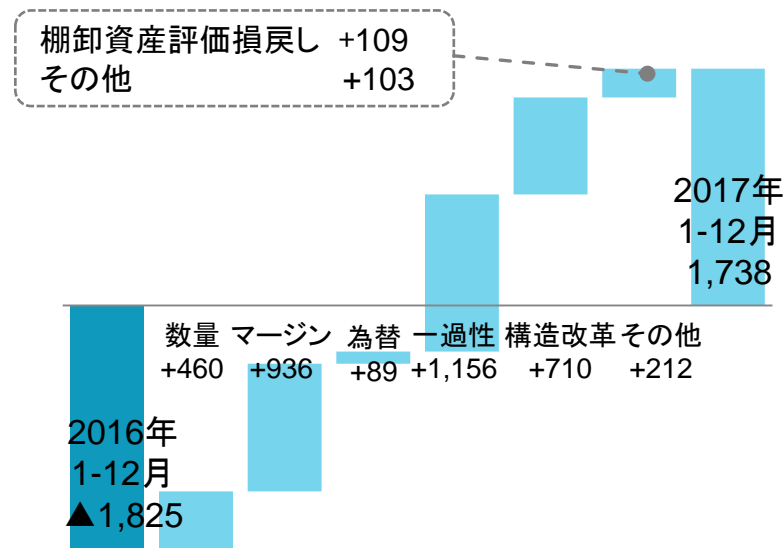
*一過性費用の減少: 米国顧客に対する債権回収懸念における貸倒引当金繰入等約8億円、長期在庫評価損約3億円を前年に計上

	(百万円)			
	2016年 1-12月	2017年 1-12月	増減額	増減率
売上高	12,925	14,447	1,522	11.8%
営業利益	▲1,825	1,738	3,563	—%
ROS	▲14.1%	12.0%	26.1	

売上高増減分析



営業利益増減分析



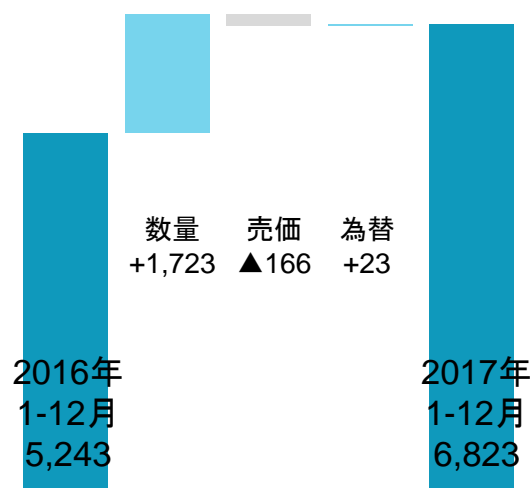
工業炉及び関連製品(東海高熱工業(株))

- 工業炉は、主要な需要先である情報技術関連業界向け及びエネルギー関連業界の設備投資が進んだことにより、前期比で増収増益
- セラミック製品は、電子部品業界及びガラス業界向けの発熱体等の需要が堅調であったことにより、前期比で増収増益

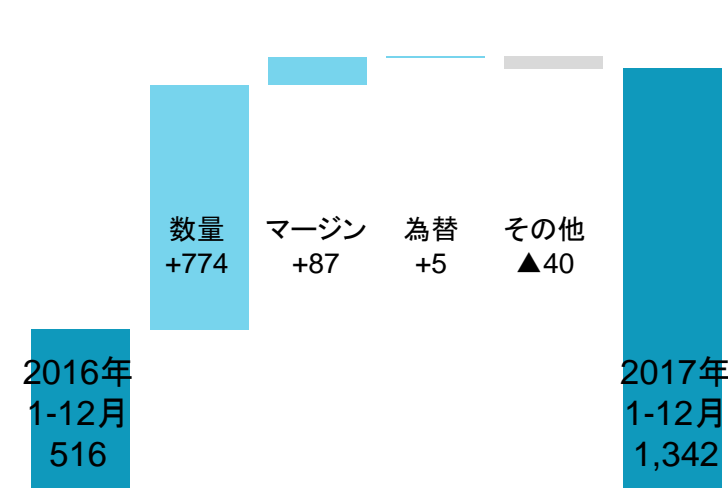
(百万円)

	2016年 1-12月	2017年 1-12月	増減額	増減率
売上高	5,243	6,823	1,579	30.1%
営業利益	516	1,342	826	160.0%
ROS	9.8%	19.7%	9.9	

売上高増減分析



営業利益増減分析



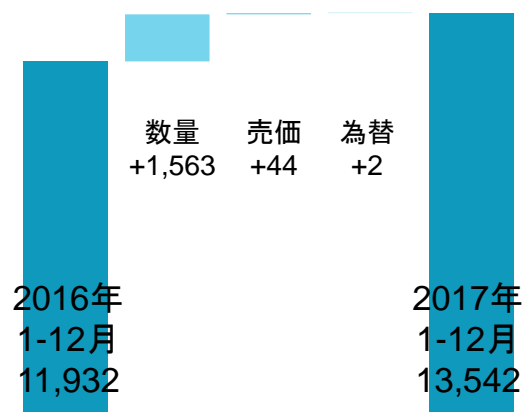
その他(摩擦材・LiB負極材・不動産)

- 摩擦材は、建設機械、農業機械向け主要顧客の生産増加により売上高は前期比14.0%増
- リチウムイオン二次電池用負極材は、販売数量が伸び、売上高は前期比12.3%増

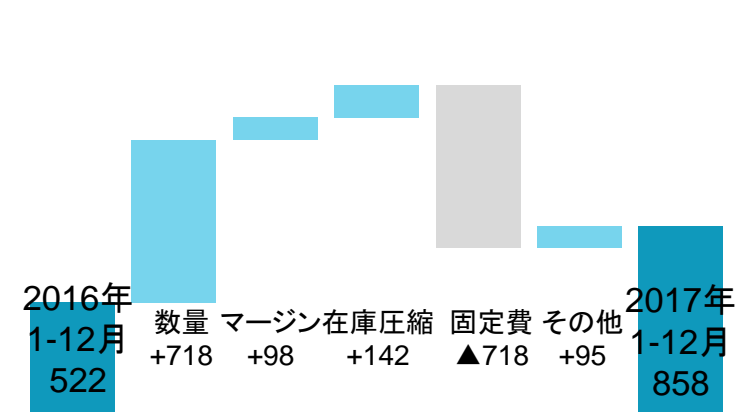
(百万円)

	2016年 1-12月	2017年 1-12月	増減額	増減率
売上高	11,932	13,542	1,609	13.5%
営業利益	522	858	335	64.3%
ROS	4.4 %	6.3 %	1.9	

売上高増減分析



営業利益増減分析



キャッシュ・フロー

(百万円)

主なキャッシュ・フロー項目

	2016年1-12月	2017年1-12月	概要
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,505	10,543	
税金等調整前当期純利益	▲7,938	15,927	
減価償却費	8,124	6,605	
減損損失	10,707	—	
有形固定資産売却損益	▲1,383	▲2,567	
売上債権増減	2,179	▲4,586	
棚卸資産増減	12,611	▲3,253	
仕入債務増減	▲1,440	3,212	
法人税等の支払額	▲4,149	▲2,252	
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲3,622	▲14,039	
有形固定資産取得	▲5,168	▲4,336	
有形固定資産売却	1,610	2,704	
TCGE取得による支出	—	▲12,964	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲7,613	▲4,534	
短期借入金純増減	▲4,156	9,019	
長期借入れ返済	▲2,068	▲10,042	
配当金の支払	▲1,279	▲1,918	
現金及び現金同等物期末残高	28,521	22,145	

貸借対照表

(百万円)

主な貸借対照表項目

	2016年12月末	2017年12月末	概要
資産合計	158,824	182,972	
流動資産	77,645	85,241	
現預金	16,528	22,152	
受取手形・売掛金	24,220	30,265	
商品・製品	7,516	9,257	
仕掛品	7,886	10,063	
原材料・貯蔵品	5,330	8,041	
固定資産	81,178	97,731	・有形固定資産(前期末比+53億24百万円) 資本的支出: 42億82百万円(前期比▲ 17億30百万円) 減価償却費: 66億 5百万円(前期比▲ 15億18百万円) TOKAI CARBON GE HOLDING LLC連結 : +69億65百万円
有形固定資産	43,122	48,447	
無形固定資産	10,534	17,746	・無形固定資産(前期末比+72億11百万円) TOKAI CARBON GE HOLDING LLC のれん+72億71百万円
投資その他の資産	27,521	31,537	
負債合計	45,834	56,372	
流動負債	29,028	36,870	・有利子負債161億44百万円(前期末比▲9億3百万円)
固定負債	16,806	19,501	
純資産合計	112,989	126,599	
株主資本	99,693	109,558	・自己資本比率68.8%(前期末69.9%)
その他包括利益累計額	11,296	16,276	
非支配株主持分	1,998	763	
負債純資産合計	158,824	182,972	

Ⅱ. 2018年12月期 業績予想



2018年度 連結業績予想

- 売上高 1,740億円
- 営業利益 430億円
- 好調なカーボンブラック事業に加え、黒鉛電極市況の急回復

(百万円)

	2017年度 実績			2018年度 予想			増減額	増減率
	上期	下期	通期	上期	下期	通期		
売上高	49,184	57,067	106,252	79,200	94,800	174,000	+67,748	+63.8%
営業利益	4,228	7,258	11,486	16,700	26,300	43,000	+31,514	+274.3%
経常利益	4,924	8,324	13,249	17,000	27,000	44,000	+30,751	+232.1%
親会社株主に帰属する 純利益	5,854	5,961	11,816	12,000	18,000	30,000	+18,184	+153.9%
ROS	8.6%	12.7%	10.8%	21.1%	27.7%	24.7%	—	—
ROIC	—	—	8.0%	—	—	25.5%	—	—
ROE	—	—	10.0%	—	—	23.6%	—	—

連結対象会社

- 連結子会社 27社
- 持分法適用会社 3社

期中平均為替レート

- 2017年 \$1=¥112.19
- 2018年 \$1=¥105.00

セグメント別売上高・営業利益予想

(百万円)

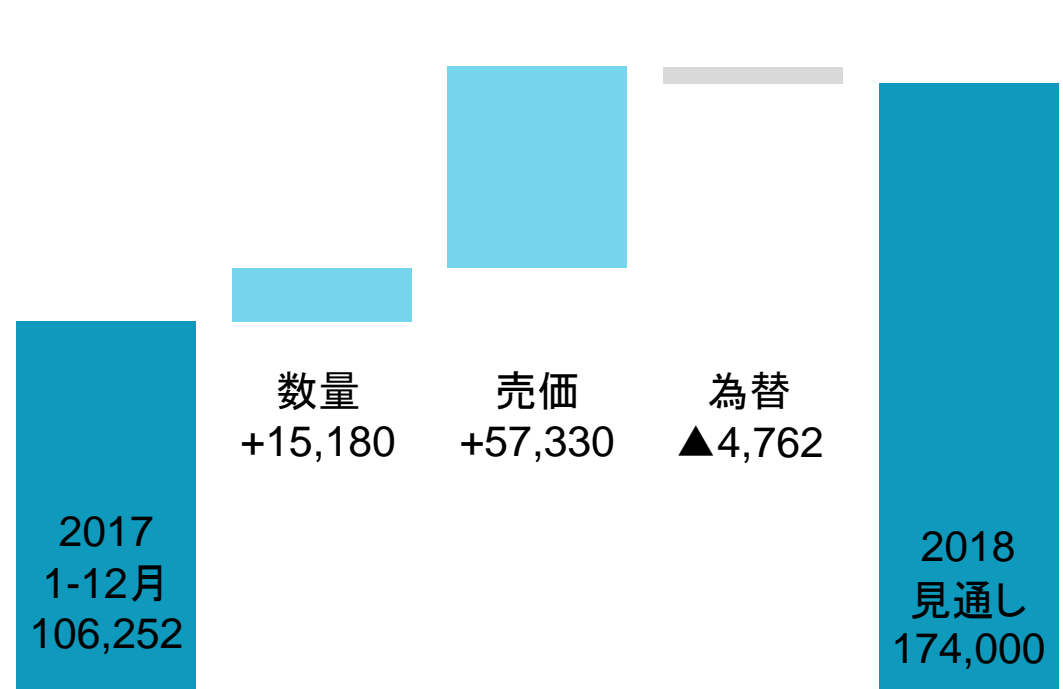
	2017年度 実績			2018年度 予想			増減額	増減率	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期			
売上高	49,184	57,067	106,252	79,200	94,800	174,000	+67,748	+63.8%	
カーボンブラック	23,504	24,323	47,828	24,600	25,100	49,700	+1,872	+3.9%	
黒鉛電極	9,657	13,952	23,610	35,300	50,700	86,000	+62,390	+264.2%	
ファインカーボン	6,845	7,602	14,447	7,000	7,100	14,100	▲347	▲2.4%	
工業炉関連	2,822	4,000	6,823	4,800	3,900	8,700	+1,877	+27.5%	
その他	摩擦材	4,146	4,524	8,671	4,700	4,800	9,500	+829	+9.6%
	負極材	2,082	2,557	4,640	2,700	3,100	5,800	+1,160	+25.0%
	その他	125	105	230	100	100	200	▲30	▲13.2%
	その他計	6,354	7,187	13,542	7,500	8,000	15,500	+1,958	+14.5%
営業利益	4,228	7,258	11,486	16,700	26,300	43,000	+31,514	+274.3%	
カーボンブラック	3,397	3,471	6,868	3,450	3,550	7,000	+132	+1.9%	
黒鉛電極	25	1,722	1,748	11,400	21,000	32,400	+30,652	+1753.5%	
ファインカーボン	390	1,348	1,738	1,050	1,050	2,100	+362	+20.8%	
工業炉関連	512	829	1,342	850	650	1,500	+158	+11.7%	
その他	451	406	858	500	600	1,100	+242	+28.2%	
調整	▲548	▲520	▲1,069	▲550	▲550	▲1,100	▲31	—	

前期比 増減分析 (売上高)

- カーボンブラックの旺盛な引き合い、黒鉛電極の需給ひっ迫による売価上昇
- 電極北米拠点が通年で寄与(売上高で前期比約220億円増に相当)

(百万円)

売上高増減分析



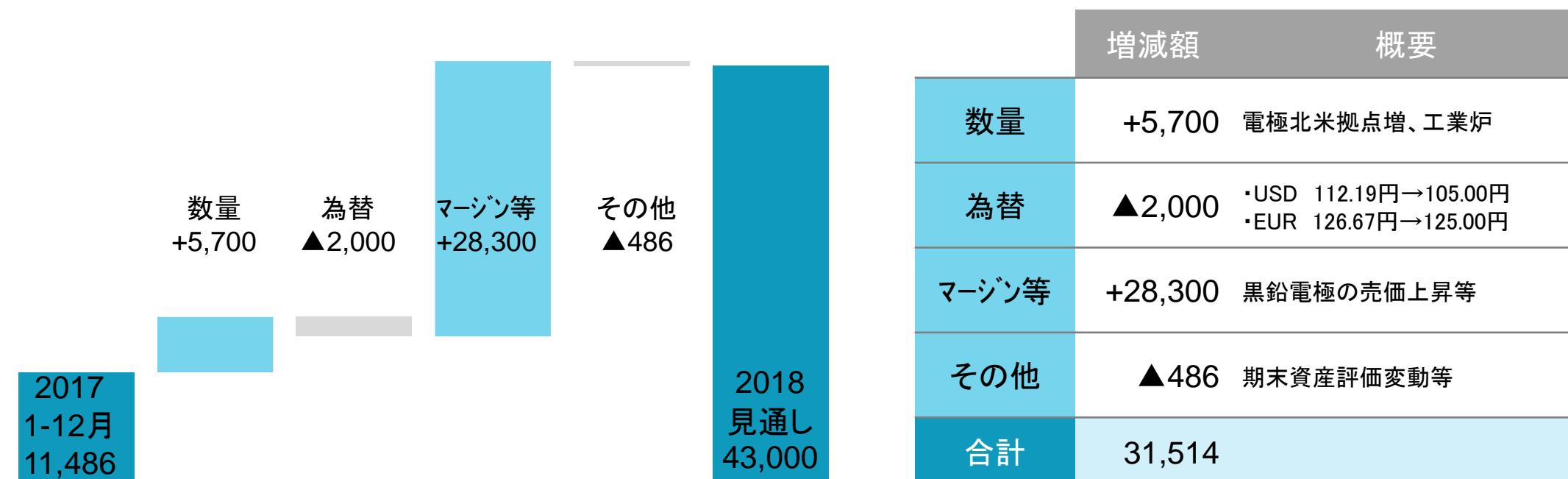
	増減額	概要
数量	+15,180	・工業炉、カーボンブラック、負極材等の数量増、電極北米拠点の寄与
売価	+57,330	・黒鉛電極の需要回復とコークスの需給逼迫による価格上昇等
為替	▲4,762	・USD 112.19円→105.00円 ・EUR 126.67円→125.00円
合計	+67,748	

前期比 増減分析 (営業利益)

- 前期比274.3%の増益
- 北米新拠点獲得と売価上昇で黒鉛電極事業は300億円超の利益貢献

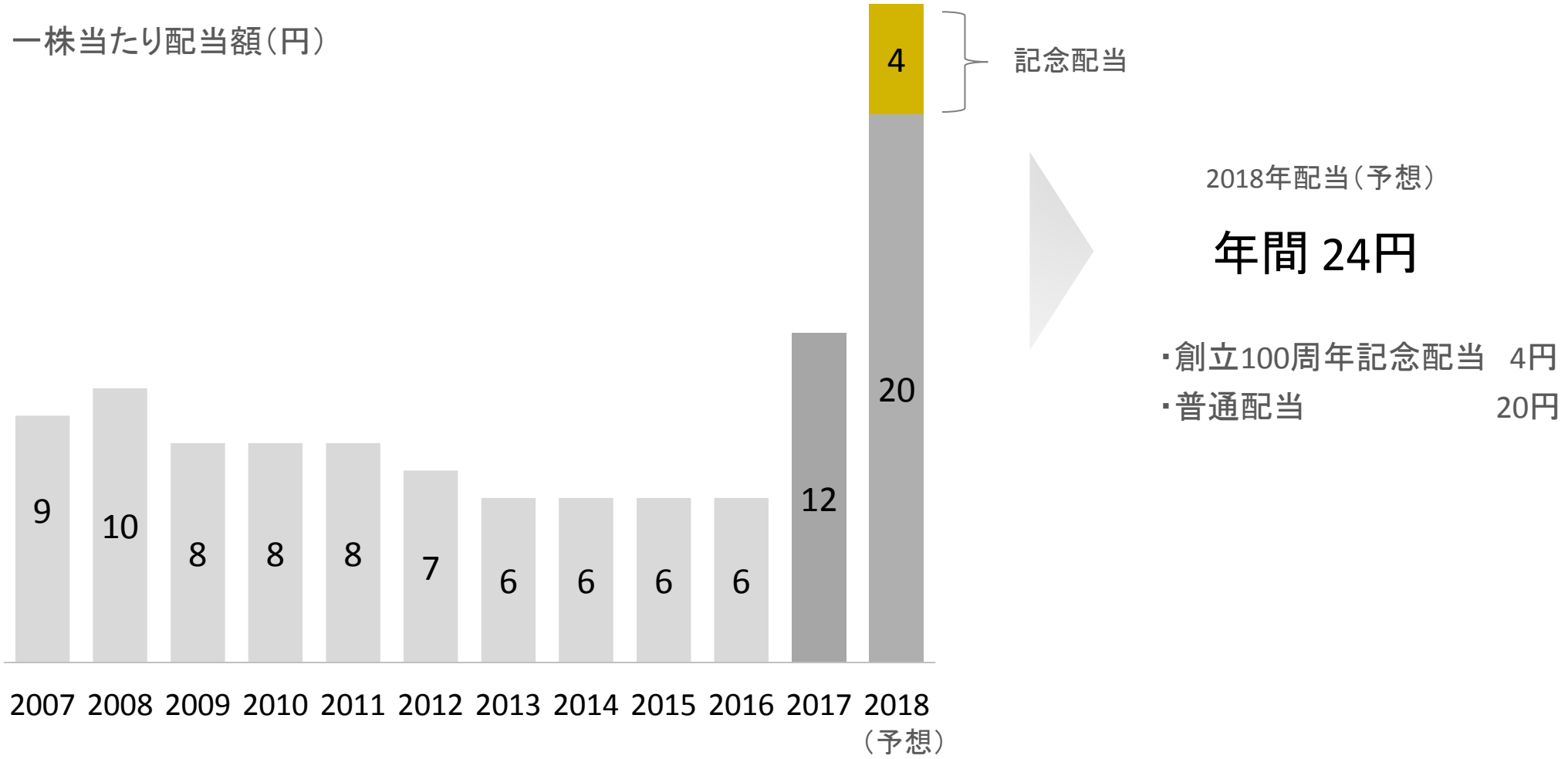
営業利益増減分析

(百万円)



配当予想

- 配当性向30%を目安とし、各期の業績見通し、財務状況を勘案、安定的・継続的な配当を目指す
- 2018年一株当たり配当は、記念配当4円と合わせ、年間24円の配当予想





Ⅲ. 中期経営計画進捗のご報告

Prologue to the Next hundred

T-2018 数値目標

営業利益目標は 1年前倒し 達成

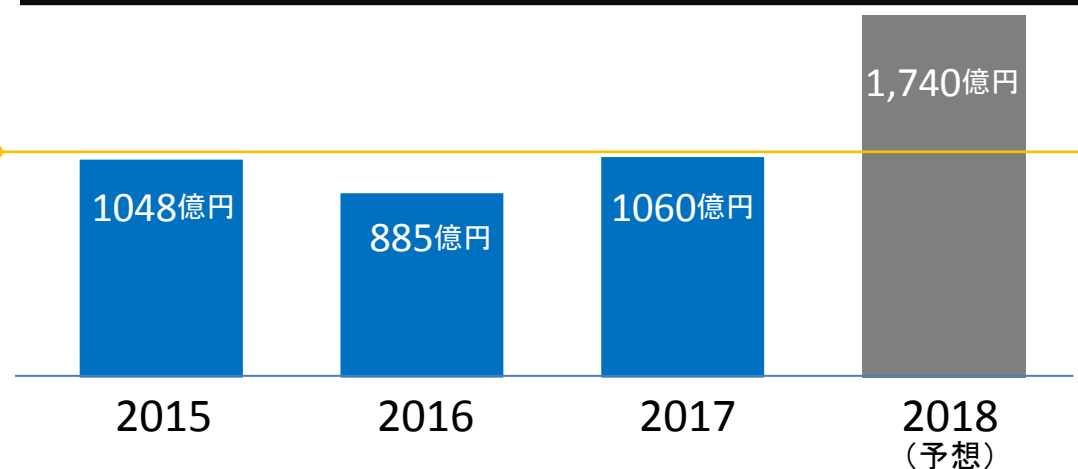
T-2018 目標値

実績と見通し

売上

- 1100億円
- 売上微増

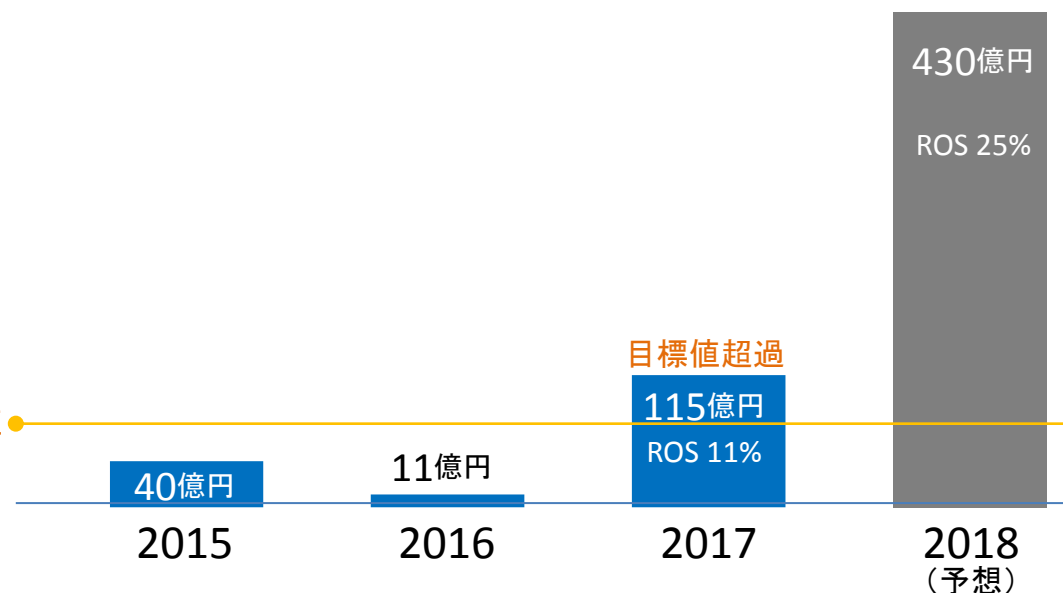
T-2018目標値 ●



営業利益

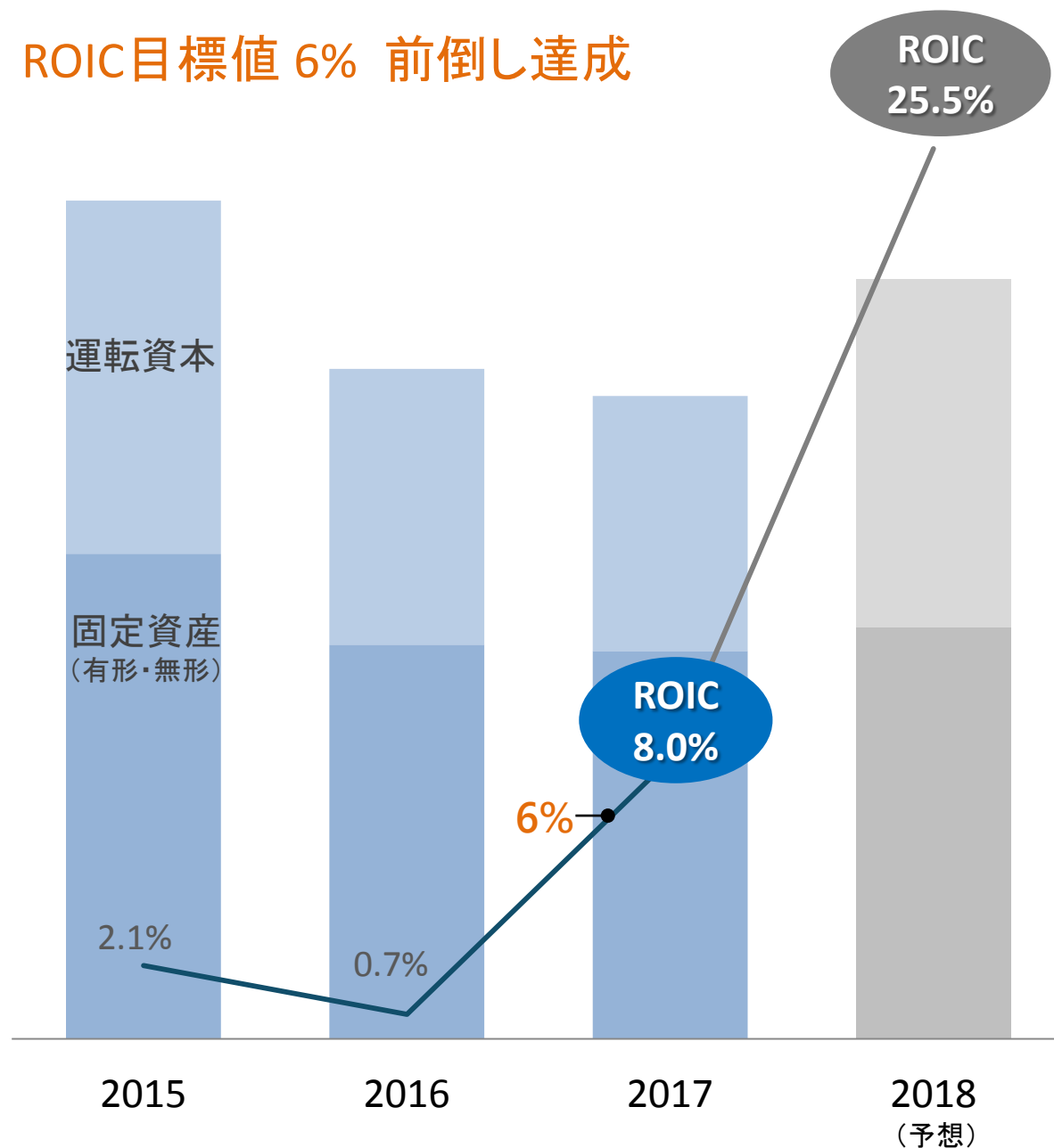
- 90億円
- ROS 8%以上
- 営業利益率改善

T-2018目標値 ●



ROIC数値目標

ROIC目標値 6% 前倒し達成



在庫圧縮

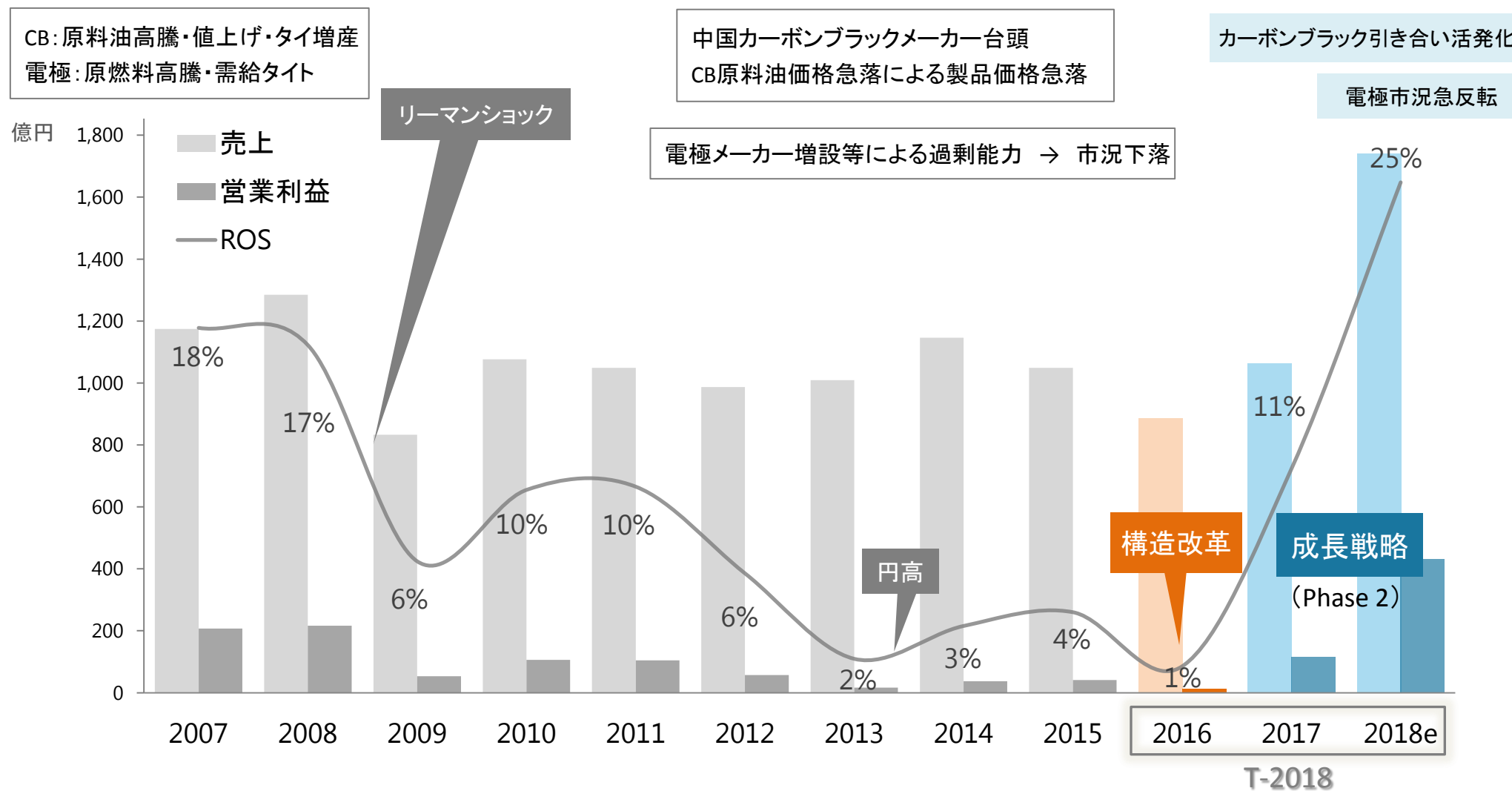
全部門で135億円 (2016年度)

固定資産削減

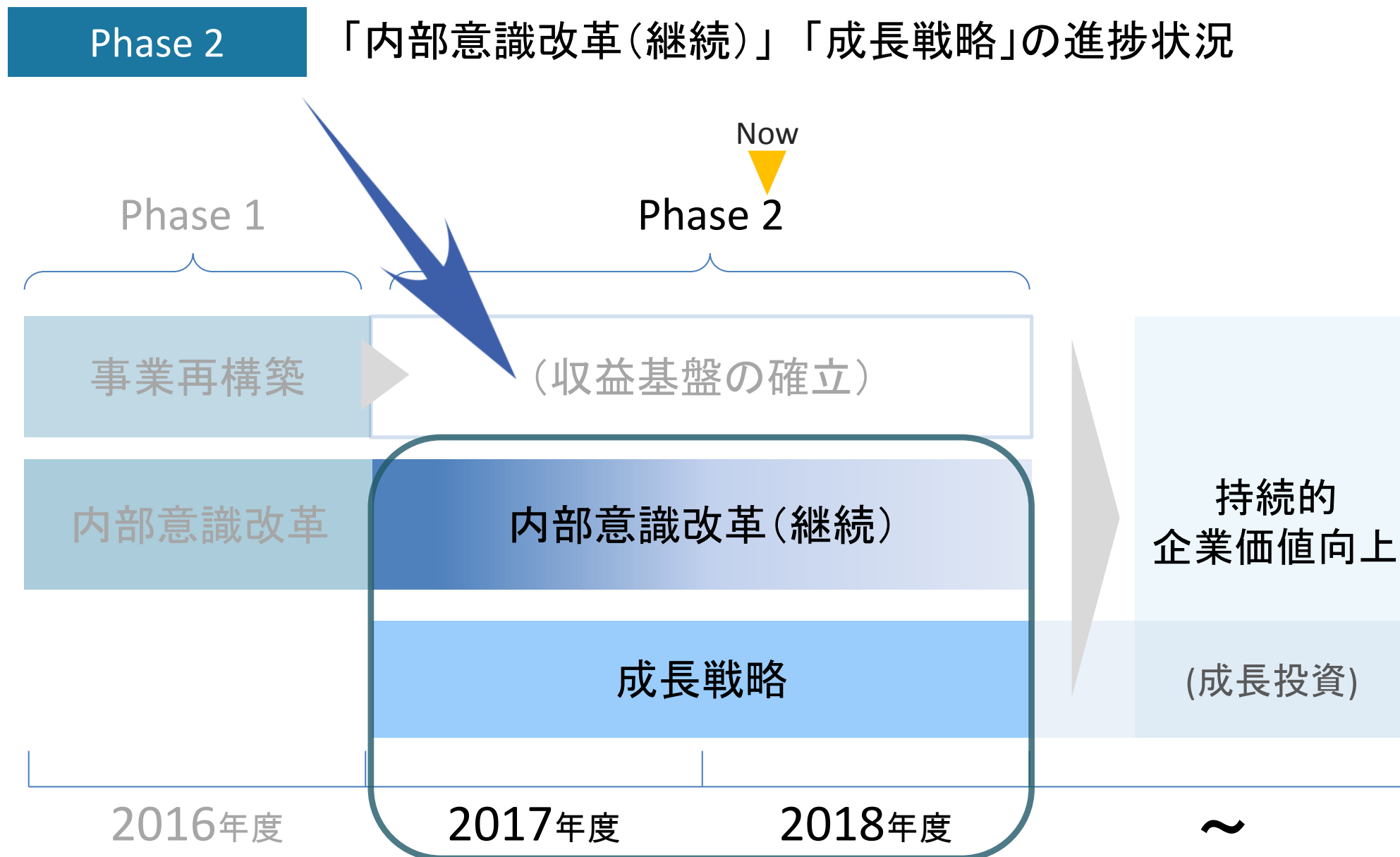
- ファインカーボン生産能力削減
- カーボンブラック生産能力削減
- 東海高熱遊休資産の売却
- 名古屋グリーン倶楽部土地等売却
- 主要事業部門で約100億円減損 (2016年度)

業績の推移

構造改革実施により、2017年より成長軌道へ



本日のご報告内容



内部意識改革

T-2018 残り期間で取り組み継続。

項目	施策	実績
① 人材の活性化	・事業部間の人材交流	・事業部間人材交流(継続) ・人事制度見直し着手
	・社外人材登用	・総務、経理、開発、エンジニアリング、経営企画、人事など すでに20名超のエキスパート採用(今後も継続)
	・研修プログラムの拡充	・海外語学留学制度導入 ・選抜型研修の拡充
② 「技術の東海」の復権	技術本部拡充	・生産性改善活動の展開(ファインカーボン他) ・カーボンブラック製品開発、黒鉛電極品質改善(産学協働)
③ コーポレート部門強化	・取締役会、経営会議の 機能強化 ・ガバナンス強化	・新ガバナンス体制定着化 ・コーポレート部門拡充、強化 ・海外子会社の統制強化
④ その他	意識改革に向けた社内広報	・社長メッセージ社内配信(継続)

成長戦略

(2017年2月16日公表 Phase2 成長戦略より)

事業部門の外部環境、市場潜在性に応じた施策

①収益性改善

- **黒鉛電極事業**
製造原価、販管費を一層低減
- **ファインカーボン事業**
構造改革プランの完遂

②事業領域拡大

- **カーボンブラック事業**
高付加価値品市場へ拡販
- **東海高熱工業(株)**
工業炉拡販
発熱体拡販
- **摩擦材事業**
売上げ拡充
- **新事業成長**
LiB負極材・水性CB・次世代

③M&A

- 既存事業領域
- 電子部品・自動車
関連部品への
事業領域拡大

①収益性改善 黒鉛電極事業

日米欧グローバル3極体制の構築

事業環境

- 電極メーカー業界再編
- 米国インフラ再建、中国環境規制等による電気炉生産増加の動き
- ニードルコークス需給のタイト化

これまでの進捗

- コストダウンによる損益分岐点引き下げ
- 在庫削減は目標を大幅に超過達成
- 技術開発は地道な進捗

2018年 とりくみ

- 日米欧グローバル3極体制の構築(生産拠点の最適化、シナジー極大化、指揮命令系統の確立)
- 市況に左右されない収益体質の構築

①収益性改善 ファインカーボン事業

新・事業基盤におけるアウトプット最大化

事業環境

- 一般産業、太陽電池、半導体の各対面市場は好調を維持(黒鉛需要旺盛)
- 需給タイト

これまでの進捗

- 生産能力の適正化(原価低減に寄与)
- 素材・加工の生産性向上
- 有機EL関連商品への拡販
- 売価改善実施

2018年 とりくみ

- 生産性向上による競争力強化
- 一層のコスト削減(工程期間短縮、得率改善等)と素材品質のさらなる向上
- 黒鉛素材のフル生産フル販売 及び 機動的価格戦略
- CVD/CC等の機能材製品群の拡販

②事業領域拡大 カーボンブラック事業

足元の旺盛な需要への対応と開発促進

事業環境

- 世界ゴム消費量はタイヤ需要とともに成長
- 環境規制等による中国カーボンブラックメーカーの勢力後退
- 原料油価格の上昇

これまでの進捗

- 東南アジアへの増販
- 原料油価格の上昇を販売価格へ転嫁
- 高補強品(特殊品)が複数社で採用決定
- 水性カーボンブラック増設(2018年央完了予定)

2018年 とりくみ

- カーボンブラック増産に着手(国内外工場でのボトルネック解消、歩留まり向上)
- 原料油価格変動の販売価格への転嫁(継続)
- 研究開発のスピードアップ
- 水性カーボンブラック増販(インクジェットプリンター用インク市場への展開)

②事業領域拡大 工業炉及び関連製品事業

足元の旺盛な需要への対応 と 将来ニーズへの開発対応

事業環境

- 自動車のEV化で、車載向け電子部品の設備投資拡大
- LiB関連の設備投資旺盛
- ガラス業界向け発熱体堅調

これまでの進捗

- 工業炉、発熱体ともに、成長市場取り込みに成功。2017年事業規模は前年比3割増
- 中国拠点の生産性改善で収益力回復
- 抵抗器は生産性改善を含めた増産体制を整備

2018年 とりくみ

- 工業炉: 成長の続くLiB、電子材料市場への熱処理炉拡販と生産能力の増強
- 発熱体: 国内外の生産能力増強で拡大市場に対応
- 抵抗器: 増産体制整備で中国他インフラ需要を取り込みビジネス拡大
- 技術力を活かした将来ニーズへの開発対応

②事業領域拡大 摩擦材

未開拓市場掘り起こしと競争力向上

事業環境

- 建機のインフラ整備用、鉱山機械用ともに好調
- 産業ロボット用のブレーキ素材需要も拡大

これまでの進捗

- 国内、中国で拡販成果現出
- 各工程の自動化設備を順次拡大中
- 一貫自動化ラインを検討
- アッセンブリー品対応の生産体制を確立

2018年 とりくみ

- 新規顧客開拓(国内外市場での拡販)
- 生産ラインの効率化
- アッセンブリー品の実納入化

②事業領域拡大 LiB負極材事業

成長市場の環境車への積極展開により事業拡大

事業環境

- 世界でEV化シフトが加速(環境規制強化)
- 負極材原材料のタイト化(特に人造黒鉛系原料)

これまでの進捗

- 生産能力の増強
- 開発中の人造黒鉛負極材のサンプル求評

2018年 とりくみ

- 生産能力増強(投資)
- 高性能・コスト競争力に優れた次期材料開発

③M&A等による成長

戦略投資枠 約500億円



既存事業の周辺領域も含めた戦略的M&A



事業ポートフォリオ
再構築



TOKAI CARBON GE LLC（電極北米拠点）

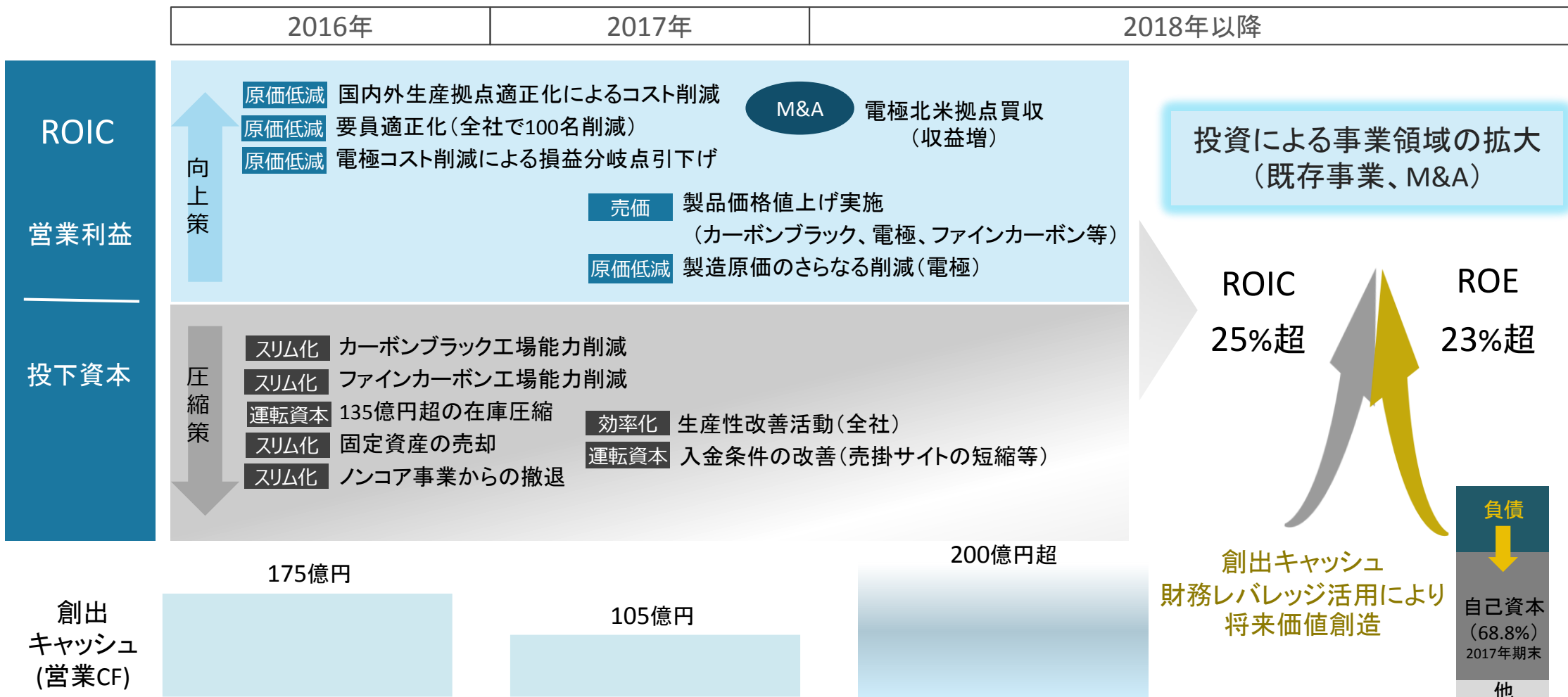
取得価額：約129億円

生産能力：30千トン/年

連結貢献：2017年11月より連結業績に貢献

T-2018 その先へ

- 中期経営計画では「構造改革」を中心にROIC向上に取り組み体質変革
- 2018年以降は本業より創出するキャッシュと財務レバレッジ活用により、事業領域拡大を目指す



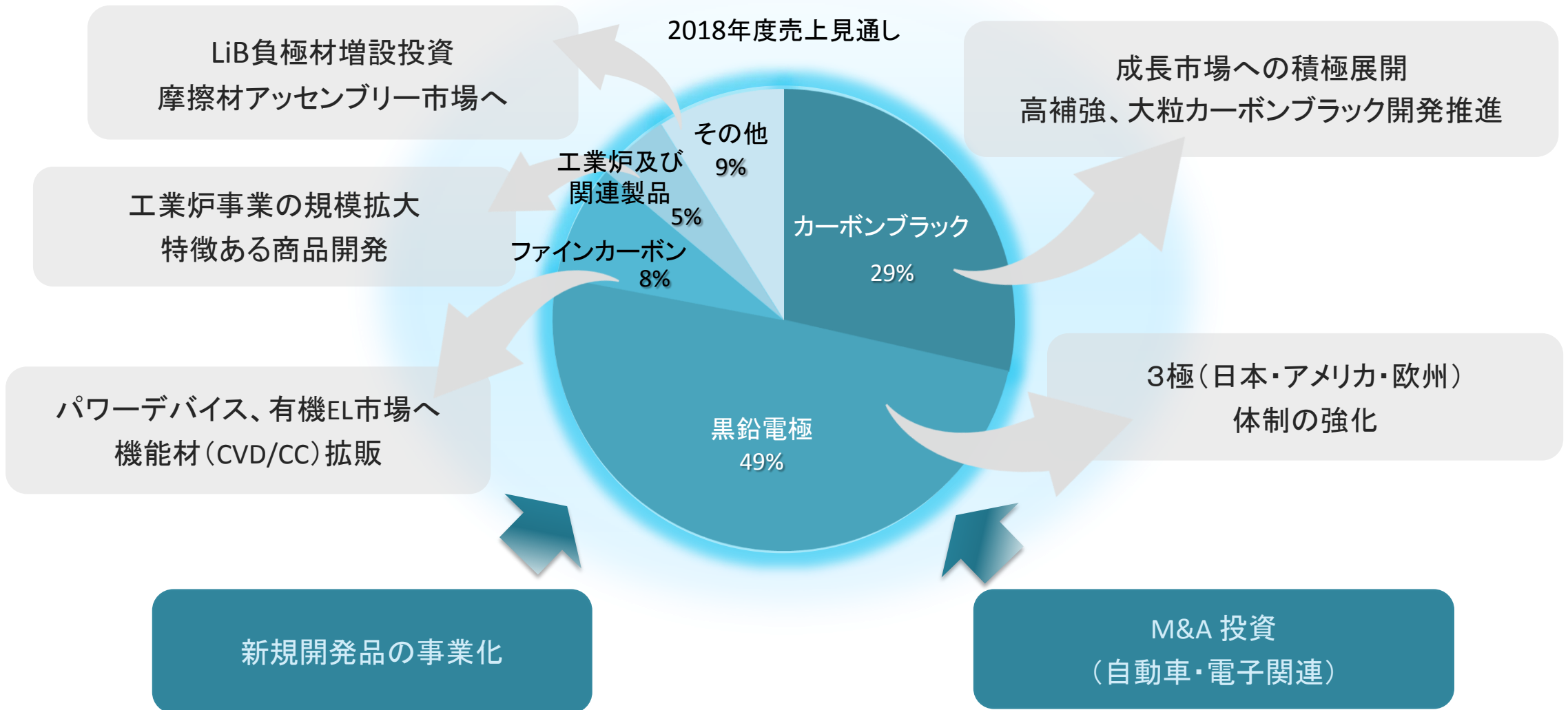
次期中期経営計画の方向性

主要3事業を軸に売上規模拡大と収益の安定化

基本方針	事業領域拡大による企業価値向上(売上高2000億円超を目線)
中計期間	3～5年 ローリング方式を検討 (変革期における継続的な成長を志向)
主要テーマ	<ul style="list-style-type: none">・事業ポートフォリオの継続的見直し・市況に左右されにくい収益基盤の構築・次世代開発品の商品化と市場展開
投資方針	開発案件、M&A戦略ターゲットは自動車・電子関連産業 (新たな戦略投資枠準備)
株主還元方針	配当性向30%を目安として安定的、継続的な配当

事業領域拡大の方向性

既存事業・開発品・M&Aの3本柱連携で成長



參考資料



セグメント別業績推移(四半期ベース)

(百万円)

		2016					2017					
		Q1	Q2	Q3	Q4	通期	Q1	Q2	Q3	Q4	通期	
売上高		22,643	22,229	21,501	22,206	88,580	24,104	25,080	25,882	31,184	106,252	
	カーボンブラック	9,487	8,809	9,507	9,959	37,764	11,344	12,160	11,858	12,465	47,828	
	黒鉛電極	5,522	5,311	4,810	5,069	20,714	5,136	4,520	5,246	8,706	23,610	
	ファインカーボン	3,435	3,335	3,038	3,116	12,925	3,394	3,450	3,781	3,820	14,447	
	工業炉関連	1,240	1,715	1,084	1,202	5,243	1,207	1,615	1,543	2,457	6,823	
	その他	摩擦材	1,925	1,842	1,873	1,965	7,606	2,033	2,113	2,192	2,332	8,671
		負極材	990	1,169	1,135	835	4,130	930	1,152	1,199	1,358	4,640
		その他	40	45	49	58	194	58	66	61	43	230
		その他計	2,957	3,057	3,059	2,859	11,932	3,021	3,333	3,452	3,734	13,542
営業利益		557	▲638	551	661	1,131	1,781	2,446	3,342	3,916	11,486	
	カーボンブラック	1,117	775	1,389	1,472	4,755	1,479	1,917	1,912	1,559	6,868	
	黒鉛電極	178	▲548	▲456	▲463	▲1,290	144	▲119	619	1,103	1,748	
	ファインカーボン	▲804	▲450	▲306	▲264	▲1,825	47	343	584	763	1,738	
	工業炉関連	151	229	61	73	516	195	317	305	524	1,342	
	その他	151	145	117	107	522	209	242	174	232	858	
	調整	▲236	▲790	▲254	▲264	▲1,546	▲294	▲253	▲255	▲265	▲1,069	

参考数値(連結)

	(百万円)				
	2013年 12月期	2014年 12月期	2015年 12月期	2016年 12月期	2017年 12月期
設備投資額	9,007	6,830	5,301	6,013	4,282
減価償却費	8,656	8,629	9,242	8,124	6,605
研究開発費	1,800	1,882	1,822	2,249	1,482
総資産	183,427	210,439	184,074	158,824	182,972
期末有利子負債残高	25,762	38,290	23,936	17,048	16,144
金融収支	▲190	▲139	82	82	178
従業員数	1,916	2,064	2,092	1,980	2,142
為替レート (JPY/USD)	97.65	105.85	121.05	108.85	112.19

主要子会社売上高

(百万円)

子会社	2016年	2017年	増減額	所在地・事業	概要
TOKAI ERFT CARBON	8,161	9,614	+1,453	ドイツ 黒鉛電極	<ul style="list-style-type: none"> ・販売数量増 ・売価横這い ・為替+5億円
TOKAI CARBON GE	—	2,180	+2,180	アメリカ 黒鉛電極	<ul style="list-style-type: none"> ・新規取得(2ヶ月連結)
THAI TOKAI CARBON PRODUCT	10,104	14,275	+4,170	タイ カーボンブラック	<ul style="list-style-type: none"> ・販売数量増 ・売価増 ・為替+9億円
東海炭素(天津)	3,477	4,272	+794	中国 カーボンブラック	<ul style="list-style-type: none"> ・販売数量減 ・売価増 ・為替+1億円
CANCARB	6,550	7,535	+985	カナダ カーボンブラック	<ul style="list-style-type: none"> ・販売数量増 ・売価減 ・為替+4億円

T-2018 主要指標

	(百万円)				
	T-2018 目標数値 (参考)	2015	2016	2017	2018 (予想)
売上	110,000	104,864	88,580	106,252	174,000
営業利益	9,000	4,088	1,131	11,486	43,000
親会社株主に帰属する純利益	-	2,484	▲7,929	11,816	30,000
ROS	8%以上	3.9%	1.3%	10.8%	24.7%
ROE	-	2.0%	▲6.8%	10.0%	23.6%
ROIC	6%以上	2.1%	0.7%	8.0%	25.5%
減価償却費	-	9,242	8,124	6,605	7,400
設備投資額	-	5,301	6,013	4,282	8,700
棚卸資産	-	34,253	20,734	27,362	36,200
固定資産	-	96,106	81,178	97,731	93,800

将来の見通しに関する注意事項

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。

実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績に影響を与える要素には、経済情勢、原材料価格、製品の需要動向及び市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

IRに関する連絡先

総務部 矢島 nyajima@tokaicarbon.co.jp TEL 03-3746-5148